Press Release

2024年７月18日

各　位

東京都港区港南四丁目１番８号
会社名　アドソル日進株式会社
代表者名　代表取締役会長 兼 CEO 上田 富三
コード番号 3837 東証プライム市場
問合せ責任者　取締役管理本部長　寺村　知万
（TEL　03-5796-3131）

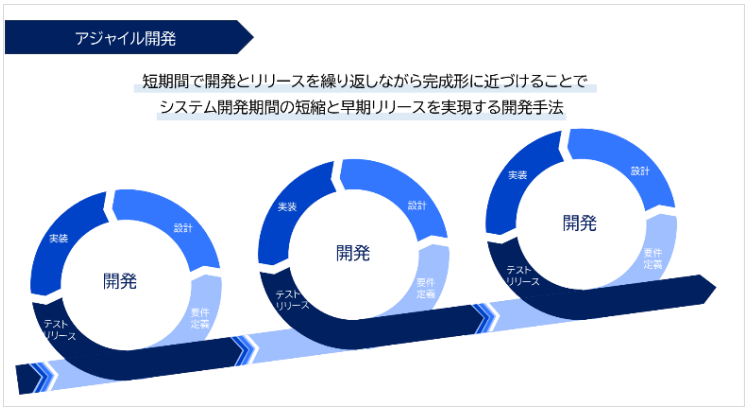
アジャイル開発特化型サービス「AgileLeap（アジャイルリープ）」提供開始
～「短時間」×「低コスト」でシナジーを創出、DX によるビジネス変革に貢献～

アドソル日進株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長 兼 CEO 上田富三、以下：アドソル日進）は 2024 年７月より、DX 推進企業を中心に注目を集めている「IT システム開発の内製化」を全面的にサポートするアジャイル開発※1 特化型サービス「AgileLeap」の提供を開始しましたのでお知らせします。

記

１．背景

DX によるビジネス変革の重要性が強く認識され、生成 AI などの最先端テクノロジーが次々に台頭する一方、2030 年には IT 人材が最大で約 79 万人不足すると予想されています※2。AI や IoT、ビッグデータを活用し技術革新を行う「先端 IT 人材」や、システムに新しい付加価値を与え、サービスに革新をもたらす「高度 IT 人材」については、需要の高まりとともに、獲得競争も過熱しています。



このような中、ビジネス環境の変化をいち早くキャッチし、迅速な意思決定を通じてビジネス変革を果たすべく、システム開発の短期化・内製化を進める動きが DX 推進企業を中心に活発化しています。また、システム開発期間の短縮と早期リリースを実現する開発手法のひとつとして、短期間のうちに開発とリリースを繰り返し完成形に近づけていく「**アジャイル開発**」が注目されています。

２．「AgileLeap」の特徴



アドソル日進は、2015 年よりエンタープライズアジャイル勉強会※3 を共同設立（共同設立者：コベルコシステム、オージス総研）し、多くの参加企業と情報共有を行う等、アジャイル開発によるビジネス競争力の向上を目指した活動を推進してきました。

中期経営計画「New Canvas 2026」では、既存のビジネスから進化・発展させたベースロードビジネスとして「エンタープライズ DX/モダナイゼーション」を掲げ、大手インフラ企業様や大手メーカー様を中心に、データ分析や利活用による DX のコンサルティングサービスを行っています。

「AgileLeap」は、このような豊富な経験・実績から得たナレッジと、アジャイル開発に強みをもつグローバル開発体制をパッケージ化して提供する**「アジャイル開発特化型サービス」**です。サービス名には、「Leap＝飛躍する」という単語を用い、**アジャイル開発によりお客様の飛躍的な成長に貢献する**という意味が込められています。

（特徴１）PoC～運用までワンストップサービスを短期間×低コストで

PoC※4／プロトタイプ開発から運用保守まで、アジャイル開発を得意とするメンバーがシームレスかつ継続的にサポートすることにより、「開発期間の短縮と早期リリース」というアジャイル開発の特徴は活かしつつも、システム稼働後の運用保守の効率化まで見据えた体制を段階的に構築することで、システム開発・運用にかかるコストをトータルで低減します。

（特徴２）アジャイルに強みを持つオフショア開発チーム

お客様の状況に合わせ、日本国内とアジャイルに強みを持つグローバル開発拠点（ベトナム）とを掛け合せたハイブリッドな開発体制を専属で組成し、更なるコストメリットをお客様に提供します。

３．提供開始日

2024 年 7 月 1 日

４．サービス紹介ウェブサイト

https://adniss.jp/products/products-detailed/agileleap.html

以上

※1 アジャイル開発
開発期間を短期間に区切り、新規リリースを繰り返しながらシステムを開発する手法
※2 経済産業省「IT 人材需給に関する調査」（2019 年）
2030 年に IT 人材は中位シナリオで約 45 万人、高位シナリオで約 79 万人不足すると試算。
※3 エンタープライズアジャイル勉強会
URL：https://easg.smartcore.jp/
※4 PoC（Proof of Concept）
システム開発において、新しいアイデアに実証性があるか検討する手法

「AgileLeap」お問い合わせ先：

アドソル日進株式会社　システム事業本部　エネルギー・ガスシステム事業部
e-mail：ml-1290@adniss.jp

報道関係者　お問い合わせ先：

アドソル日進株式会社　経営企画室　広報・IR 担当
TEL（代表）：03-5796-3131　　e-mail：ir@adniss.jp

※ 本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。
なお、本文中において TM、®マークの一部を記載しておりません。